

【プレスリリース】



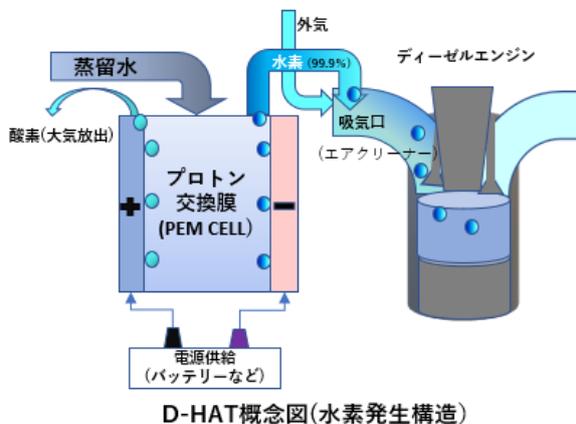
2023年7月3日

各位

エントランスフォーメーション株式会社
三菱商事エネルギー株式会社
上野輸送株式会社

エントランスフォーメーション、三菱商事エネルギー、上野輸送が実証実験を開始
大型ディーゼルエンジン搭載車の CO2 削減に向け
水素アシスト技術(D-HAT™)を搭載した走行実証実験スタート

エントランスフォーメーション株式会社(東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 CEO：木田 康雄)と三菱商事エネルギー株式会社(東京都千代田区大手町、代表取締役社長：南 浩一、以下 三菱商事エネルギー)、上野輸送株式会社(神奈川県川崎市、代表取締役社長 COO:甲斐田 透、以下 上野輸送)は、米国スタートアップ企業 Hydrogen On Demand Technologies が開発・販売を行うディーゼルエンジン向け水素アシスト技術『D-HAT™』を用いて、大型ディーゼルエンジン搭載トラックにおけるCO2削減効果の検証を目的とした共同実証試験を行います。



D-HAT1000 搭載トラック (トラック後方、下部に搭載)

■ 背景と目的

世界的な脱炭素の流れが加速する環境下、自動車分野では EV 化、FCV 化が進んでいます。大型ディーゼルエンジンを有する車両についてはコストやバッテリーの供給事情により、普及には時間を要する事が想定され、カーボンニュートラル（CN）の実現を目指すうえで、現行ディーゼルエンジンにおいても CO2 削減策が必要であると判断し、『D-HAT™』を利用した燃費向上による CO2 削減効果検証の実証実験を行うことと致しました。『D-HAT™』は米国内で特許を取得した高効率なプロトン交換膜式の水電解装置（PEM セル）にて水素を生成し、エンジンに送り込む事で、ディーゼルエンジンの燃焼効率を高め、燃費の改善、PM*¹・NOx*²の削減、車両メンテナンスコストの削減が期待されています。

*¹Particulate Matters ; 粒子状物質のこと *²窒素酸化物のこと

■ 実証実験の概要

上野輸送が保有するトラックの大型ディーゼルエンジン 2 台を対象に D-HAT1000 を搭載し、燃料消費状況を測定し、省燃費による CO2 削減効果について検証します。

開始時期：2023 年 6 月 27 日より

■ 今後の展望

燃費改善による CO2 削減効果が認められた場合には、PM・NOx 削減効果、メンテナンスコストの削減についても効果検証の実証実験を予定しています。また三菱商事エネルギーが供給するバイオディーゼル燃料との併用も視野に、総合的な GHG 及び有害物質の削減効果を検証して参ります。

■ 会社概要

● エントランスフォーメーション株式会社

- ・本社所在地：東京都中央区日本橋 3-2-14
- ・設立：2018 年 5 月
- ・業務内容：グリーンエネルギーに関するコンサルティングやソリューション提供、DX に関するコンサルティング、グリーンエネルギーや持続型データセンターなどの各種プロジェクトと事業開発
- ・ホームページ：<https://www.entransformation.com/>

● 三菱商事エネルギー株式会社

- ・本社所在地：東京都千代田区大手町 1 丁目 1 番 3 号 大手センタービル 12 階
- ・設立：2015 年 10 月 1 日
- ・業務内容：各種石油製品の国内販売及び輸出入取引、サービスステーションの建設・運営、車関連商材の取扱・販売、カーケアサービス DX 事業、新エネルギー供給事業の検討
- ・ホームページ：<https://www.mc-ene.com/>

● 上野輸送株式会社

- ・本社所在地：神奈川県川崎市川崎区小島町 6-3
- ・設立：1981 年 4 月
- ・業務内容：全国 24 カ所の自社事業所、約 90 社の協力会社ネットワークで、常に安心・安全な陸上輸送を提供
- ・ホームページ：<https://www.uyeno-group.co.jp/>

■ 本件に対するお問合せ

【各社広報窓口】

エントランスフォーメーション株式会社 広報担当：中島

電話： 03-6206-4280 メール：ask@entransformation.com

三菱商事エネルギー株式会社 広報担当：松下

電話： 03-4362-4253 メール：mce-publicrelations@mc-ene.com

上野輸送株式会社 営業部：山崎

電話： 03-6747-3194 メール：nobuya-yamazaki@uyeno-group.co.jp